今後の定例会、フォーラム等で希望される企画一覧（TWの会 平成14年度 定例会①～⑥、TWフォーラムの参加者アンケート集計結果より）

2003/4/30

		定例会						フォーラム	総計	備考（自由意見）
		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回			
1	テクニカルライターの役割等に関するセミナー	6	2	3	2	2	4	7	26	①ライターとディレクターの役割分担、スキル（第5回）
2	**文章表現技術などのセミナー**	9	8	11	5	5	12	8	**58**	①テクニカルライティングで永遠のテーマだと思います。テクニカルライティングの専門家だけでなく、他の分野の人からも（講師を呼んで来て欲しい）（第1回） ②提供された文章を正しく理解しやすいものに修正するには？（第3回） ③分かりやすい文章表現とは？（第3回） ④英文関連（第5回） ⑤ソース／マルチユースを前提とした製作技術（第6回） ⑥TC検定に関係したもの（第6回） ⑦〔 〕( )「 」{ } の使い方、(( )) と使う場合の規則など（第6回） ⑧具体的な工夫＝ちょっと手を入れただけでこんなに分かり易くなった！（第6回） ⑨第3回定例会（町田先生）のテーマ等（フォーラム）
3	**DTP制作技術関連セミナー**	9	3	9	4	4	8	9	**46**	①CIDフォント、制作環境など（第1回） ②Frame Maker（等への移行）について（第1回） ③現地出力の問題など事例（第3回） ④トラドストファイルメーカーの今後の有用性（第3回） ⑤マニュアル製作上の注意点（第3回） ⑥XMLを用いたDTP政策技術（第4回） ⑦Multi-Lingual Manual Creation Guide（第4回） ⑧DTPを仕事としている人達の情報交換（フォーラム） ⑨WindowsDTPについて（フォーラム）
4	印刷関連知識セミナー	4	0	3	1	2	2	3	15	①デジタル印刷、CTPなど（第1回） ②On Demand印刷（の導入）について（第1回） ③PDF入稿時のポイント（第3回） ④広い意味での出力環境（ニーズ）と対応方法について（第4回）
5	**構成方法などのセミナー**	7	3	3	1	1	5	2	**22**	①A5サイズの構成⇒昨今A5サイズが増えています（第1回） ②論理的分類法のコツ（第3回） ③理解しやすい章分け（第4回） ④情報整理（フォーラム）
6	**教育方法関連セミナー**	5	1	5	1	1	2	7	**22**	①今の学校教育と取説記載レベルについて（第3回） ②分科会的な構想でやってみたい（第4回） ③是非、お願いします。初心者向けセミナーではなく…（フォーラム）
7	**認知心理学関係のセミナー**	3	1	6	1	2	3	5	**21**	①読み手側の心理など（第3回） ②各国語対応について、日英同時作成の方法（第1回） ③当社では翻訳業務はしていませんが、委託料をもっと安くしたいので（第1回） ④本日のような心理学に関するセミナー（第4回） ⑤マニュアルに即使える人間心理の具体例が知りたい（第6回） ⑥ドキュメントの数量的（←科学的裏付け）分析事例など（フォーラム） ⑦実際のユーザビリティテスト（フォーラム）
8	**翻訳関連セミナー**	6	2	4	3	0	4	9	**28**	①自動翻訳システムの現状（第2回） ②ネイティブでない人でも英文マニュアルが作成できる技術（第6回） ③技術英語、工業英語等の基礎（第6回） ④10年程前、機械翻訳の展示会に出たが、到底使い物にならないものであった。この10年でどのように進歩しているかが知りたい（第6回） ⑤マルチ言語を扱う会社の情報交換（フォーラム） ⑥マルチリンガルマニュアル作成の方法（フォーラム） ⑦TraDOS（トラドス）について（フォーラム）
9	マルチメディア関連のセミナー	2	0	3	1	3	5	5	19	①マニュアルとマルチメディアの未来（第3回） ②印刷データの二次利（第5回） ③e－マニュアル（第5回） ④動画マニュアルの製作方法について（第5回） ⑤Webのレイアウト、製作のセミナー（第6回） ⑥動画系のコンテンツ有用性など（第6回） ⑦XMLについてもっと具体的な話を（欲しい）（フォーラム）
10	PL/CEマーキング関連のセミナー	2	0	3	1	3	0	5	14	①PL/CEマーキング関連はとても重要と考えているため（第1回） ②ANSIでのマーキング改定情報、CE要求、薬事対応など最新情報について（第4回） ③マーキングについて（第5回）
11	**レイアウト･デザインのセミナー**	8	3	8	3	2	7	6	**37**	①ページでの視覚効果、見開きでの効果、全般での効果…etc（第1回） ②分かりやすいレイアウトとは？（第2回） ③少ない作業量で効果的な誌面を作る方法（第3回） ④画面偏を是非！（第6回） ⑤レイアウト･デザインの基礎（メーカーの製作指示、管理担当者向け）
12	そ の 他	5	4	2	1	2	3	6	23	意識改革（第1回） 情報整理技術や出版会社の見学（第1回） 既存マニュアルの評価（第1回） 外注（外部のマニュアル製作会社）の利用方法（第1回） 開発部門との関わり方（企画段階から参画するには…）（第1回） オンラインヘルプのチェック方法、オンラインヘルプの構造表（仕様書？）の作成方法（第1回） 海外向け取説に関する内容（第1回） XML化動向など（マニュアル／取説）（第2回） 効率の良いテクニカルライティング、制作について（第2回） オンラインマニュアル･ヘルプ･プリントアウトの1ソースによる作成（もう何度もやっておられると思いますが…）（第2回） WEB上でのマニュアルのあり方（第2回） 開発プロセスの改善について（XML等）（第3回） 環境問題（第3回） マニュアル企画に関するセミナー（第4回） マニュアルをビデオでつくったらどうなる？（第5回） eマニュアルやオンラインマニュアルなど、紙に代わるであろう次世代の取扱説明書について(第5回） 今回の続編で、もう少し小さなテーマで具体例に沿って詳細な話が聞きたい（第6回） 各メーカーの改善取組みの事例発表（第6回） どうすれば、同じ仕事が余裕をもって進められるのか？（第6回） マニュアル評価技術（フォーラム） UIデザインにTWがどう関わるのか、関われないのか、設計の悪い製品はどうあがいても良いマニュアルは書けないとするとデザインに関わる必要があるが、その方法は？。 電子マニュアル eマニュアル関連 ドキュメント自動作成ツールの紹介など マニュアル製作における役割･責任分担 ユーザーに関する勉強･情報･分析

今後の定例会、フォーラム等で希望される企画一覧（TWの会 平成14年度 定例会①～⑥、TWフォーラムの参加者アンケート集計結果より）

2003/4/30

自由記述欄

1	インターネットを通じての電子マニュアルの配信について、意見や技術の参考を聞いてみたい。	第1回定例会での意見
2	今回、実例での説明が分かりやすく良かった。	第3回定例会での意見
3	もう少しテーマを絞って、続編（第3回定例会の内容について）があっても良いと思います。	〃
4	マニュアル設計工程に関して他社の実例を知りたいです。	〃
	本日の話は、教育論にも当てはまり、とても参考になりました。	第4回定例会での意見
5	分かる、解る、わかるとは何か？の意味の講座。	〃
	確かに難しい内容だったかもしれませんが、非常に興味深いものでした。	〃
6	TWの会の活動が多岐に渡るようになって、以前より参加しようと思うものが多くなりました。	第5回定例会での意見
7	他社様を見られる機会はなかなかないので、今後もこのような機会を設けて下さい。	〃
8	企業問的なツアーをもっと企画できれば面白いのでは？	〃
9	今日は、我が社の活動に注目して頂き、「ありがとうございました」	〃
10	マニュアルの改善前、改善後の数字が具体的に欲しかった。	〃
11	ミュージアムについては、常設展とは別なテーマを設けて特別展の企画をされると良いと思います	〃
12	子供向けに夏休み展、プロジェクトX展…etc	〃
13	マニュアルの改善前、改善後の数字が具体的に欲しかった。	〃
14	多少（事務局の）運営があいまいに思う。その時々の我がどのような行動したらよいのか分かり難い。	〃
15	翻訳や他国と日本の違いについて	第6回定例会での意見
	→日本では箇条書きが好まれるが、米国では長文が好まれていると聞いたことがあります。また、日本ではゴシッ	〃
	米国では明朝のTimesが取説としても好まれるのでしゅうか？	〃
16	各メーカーや製作会社の改善取組み	〃
17	講義中に何らかの資料を回覧するのは止めた方が良いと思います。集中力が拡散しますので。	〃
18	商品説明を目的としたマニュアルとは別に、トレーニング関係で良いマニュアルが良いトレーニングに直結した	TWフォーラム2003
	というような実例を知りたい。マニュアルを作る目的が数千人レベルの社員教育に限られている弊社のような業界で	〃
	尚且つ、マニュアル製作が経営の効率化に貢献出来ることを他社の例をもって示したい。	〃
19	科学的な分析、情報処理的発想、力量のアップの仕方など、沢山問題あり。	〃
20	先生から「XML検討分科会」という提案があったが、先生と上手く調整が取れれば年間テーマで活動しても	〃
	良いではないでしょうか？。	
21	今回は参加者の出足が悪かったようですが、原因は何でしょう？。タイトルが少し平凡なように思いますが、	〃
	関係ないでしょうか。もう少し内容をイメージできるようなものの方が良いように思います。	〃
	しかし、TWというのは職人芸なんですかね。暗黙知的部分が討議されて楽しかったです。	〃
22	「講義の順番が変っていたので、XMLの話を聞き逃した」と言われる方が居たので、前もって分っていればよかった	〃
23	XMLについてもっと突っ込んだ内容のものが欲しい。	〃
24	マニュアルライターは仕事として成立せているのか？（メーカーさんは別として）、実情が知りたいです。	〃
25	XMLに興味があるので、今後もXML関連のことを取り上げて頂きたい。	〃
26	教育方法関連、認知心理学関連をテーマにした定例会の開催（を希望する）。	〃
27	もっと自由に発言が出るような雰囲気作りをして下さい。	〃
28	現場での報告、他業界の報告	〃
29	マニュアル以外のもの（今は考えつきませんが）　のバランスを取れた企画を望んでいます。	〃
30	刺激を受ける未来像	〃
31	今回、はじめて参加しまして、思っていた内容と少し違ったかなと思いました。もう少し詳しい説明の付いたチラシが	〃
	よかったかなと思いました。	〃
32	印刷会社におけるe－JAPANへの貢献、XMLの事例等をからめた内容を要望致します。	〃
33	ドキュメントを作成するものとしてメーカー様又はマニュアル作成会社での運用事例などに興味があります。	〃
34	今回のようにテクニカルライターの会会員以外も参加できるもの（を希望する）	〃